

＜本部便り＞ I. 信濃鼓動 ” 役員会便り④”

今年から”60周年記念祭(2022年春開催予定)”の準備委員会もスタートします。第1回は金井委員長中心に6名のメンバーでスタートしますので、乞うご期待ですね。

今年に入っての本部活動状況をお伝えします。又支部活動は最新号ニュース17号を参照下さい。本部役員会は、第6回を予定どおり2月19日に東京羽田邸にて開催しました。本会の主要議題は2つありました。

- 【1】 2022年開催の”60周年記念祭”準備委員会発足
- 【2】 世代交代を見据えた”役員人事構想”

【1】の記念祭は、5年後の2022年開催という事で、かなり先となりますが、世代交代等を考慮し各分野での準備に入ります。先ずは演奏関連が重要ですので、スタートとして事業委員会の金井さんを中心の”準備委員会”を発足させます。準備委員会は、各支部2名の総勢7名で開始します。第1回開催は本年度を目指します(後日10月29日に決定)

【2】の人事構想は、2年前から検討されており、今後の同窓会運営に支障なきよう適時世代交代を進めていく事が大切と考えています。来年6月には第3回本部総会も予定されており、この機会に新しいメンバーを選出していこうと考えています。当日の役員会では、①候補者のリストアップ ②原則としてメンバー交代は、時期&メンバーは順次に入れ替えを原則と決めました。次回の総会前の第6回本部役員会(3月名古屋予定)で最終案を纏め、総会で承認を得る予定です。

今年も各支部の活動の充実と現役との絆を更に深めていき、未来ある”同窓会”を皆様と育てていきましょう。宜しくお願いします。

同窓会副会長 斉藤 学 (S45年工学部卒)

＜本部便り＞ II. 60周年記念演奏会準備委員会からのお知らせ

前述の”役員会便り④”にも書かれていました様に、第6回本部役員会において、60周年記念演奏会の準備委員会が発足しました。それと共にステージ構成が下記の様になりました。

- (1) 同窓会員のステージ(比較的簡単な曲)
- (2) 同窓会員のステージ(若干難しい大曲)
- (3) 現役生のステージ

ここで、同窓会員のステージは、この機会に再度楽器を手にした人の為の比較的簡単な曲のステージと、ある程度ベテランの人にも満足してもらえるような大曲のステージの二本立てと致します。そして、同窓会員の皆様に同窓会員のステージで演奏したい曲又は聴きたい曲を募集しましたところ、32曲応募して頂きました。ありがとうございました。そこで、去る10月29日に第1回準備委員会を開催し、32曲を吟味し16曲に絞り込みました(比較的簡単な曲11曲、若干難しい大曲5曲)。

今後、各支部で演奏活動をしている方々の意見をお聞きして、最終決定し、来年6月に開催される第3回定期総会で発表する予定です。また、10月29日には、指揮者の候補者や練習計画と練習方法の概要も決め、今後更に詰めていく予定です。

尚、準備委員は下記の7名です。60周年記念演奏会に関するお問い合わせやご意見等がありましたら、各支部の準備委員または金井までご連絡下さい。

[準備委員会]

- ・委員長 金井 正広 kanaifam@janis.or.jp
- ・東日本支部 福永 真敏 spmasafuku@hotmail.com
高野 洋之 h-kouno@m02.itscom.net
- ・西日本支部 大原 秀樹 ooharahideki.h@hb.tp1.jp
力石 恒雄 chikara3363@yahoo.co.jp
- ・甲信越支部 細野 ひろみ w.cat-hsn@kf7.so-net.ne.jp
市ノ瀬 茂 s-ichinose4.11@wave.plala.or.jp

甲信越支部 金井 正広 (S50年工学部卒)

＜本部便り＞ Ⅲ. 現役の皆さんへ期待！夏合宿 激励訪問！

今年も8月28日(月)現役の皆さんの合宿を訪問しました。会場は昨年同様志賀高原です。訪問者は昨年から3名増え6名でした。甲信越から庄村元会長と鶴見、金井さんです。訪問時間を昼食時にしており冒頭では羽田、庄村さんから”現役の皆さんとの絆を更に深めたい”旨の挨拶をさせて頂きました。昼食会場では、代表として

新部長の佐藤さん(工学部：環境機能科)と前部長の菅沼さんを囲んで、美味しい合宿食をご馳走になりました。

秋の定演も近く合宿練習にも熱がこもっていました。今年の定演は長野会場：11月5日(日)(終了しました)、松本会場：11月23日(木；祝日)ですので皆さん揃って聴きに行きましょう！！午後の練習を暫く聞いて会場をあとにしました。我々6人のオジサン組はマダマダ元気で、帰りには近くの温泉で汗を流し、最後に長野駅前で久しぶりの会食をし岐路につきました。



合宿中の現役生にご挨拶



現役生の練習風景



現役生と一緒に昼食



写真左から、鶴見総務委員長、羽田会長、庄村前会長、斉藤副会長、金井事業委員長、山田先輩

激励に行かれた皆さま

同窓会副会長 斉藤 学 (S45年工学部卒)

<支部便り> I. 甲信越支部

甲信越支部は去る6月24日(土)松本市の安原地区公民館において、18名の老老男女が参加して第3回甲信越支部総会を開催致しました。甲信越支部では一年おき(全体総会のない年)に支部総会を開催しています。また、支部総会の日には日頃甲信越支部の練習に参加出来ない会員も多数来ますので、マンドリン合奏の練習日も兼ねております。



支部総会での発表会

そして、その練習の成果を総会のアトラクションとして発表しています。今回発表した曲は「千曲川」「白鳥」「カシアーナの温泉」「ハイムライゼ(帰郷)」の4曲でした。観客より演奏者の方が圧倒的に多い状況でしたが、アンコールの声もかかり楽しい発表会となりました。総会では今までの活動報告や会計報告、今後の活動計画等が審議され、各役員につきましては当支部役員全員の留任が承認されました。

そして、総会後は松本駅近くの居酒屋で盛大に懇親会を行ないました。また、甲信越支部の練習につきましては、従来は不定期でしたが、7月からは毎月第3土曜日の13:30から17:00まで行なうことにしました。場所は原則的には上田市のサントミュージゼの中スタジオですので、多くの方のご参加をお待ちしています(見学者も大歓迎です)。尚、練習場所が取れなくて違う場所に変更になることもありますので、初めてお越しになる方は、金井に確認してからお越し下さい。

甲信越支部幹事長 金井正広 (S50年工学部卒)



支部総会の懇親会

＜支部便り＞ II. 東日本支部 夏休み明けて、秋から再起動です

ご存知のように、支部同窓会員の多く皆さんは春から秋にかけて自身の所属する団体の定演等に励んでいます。10月に入り来年の支部新年会及び本部総会の演奏準備開始です。今年から22年開催の“60周年記念祭”の準備も始まります。東日本支部の演奏関連のまとめ役の福永さんを中心に、私や演奏メンバーの活躍の場も広がります。総会でのミニ・コンサートは、前は参加15名（演奏は10名）でしたが今回は更なる充実を目指します。支部活動自身は次月号とし、今回から、皆さん活躍の音楽団体の歴史等を順次取りあげ、紹介したいと思います。都会近在のこのような団体を知り新しく入会される会員の皆様の“道しるべ”になればと考えています。今年度も中村夫妻主催のイルマーレ定演を始めとして7会場で開催されました。今回号では松下さんの“アンサンブル・マーレ”と福永さんの“ラ・フォレスト”、中村夫妻の“イルマーレ”、水上君の“ハーモニックス”を紹介します。東日本支部幹事長 三戸純（S47年繊維学部卒）

（1）演奏会報告 ギター・マンドリンジョイントコンサート

東日本支部の松下一昌（46年工学部卒）です。今回、私の所属するマンドリン合奏の団体を紹介します。この団体は、1983年に大磯町在住の會田さんの誘いで、神奈川県平塚市に誕生した社会人のマンドリン・オーケストラです。メンバーは、北は東北から南は九州まで全国の大学でのギター、マンドリン経験者で構成され、関東各地から練習に参加しております。アンサンブル・マーレでは、国内音楽界で活躍中のプロの作曲家にマンドリン・オーケストラ向けの作曲を依頼し、新曲の普及活動を展開しております。指揮者石川さんの繊細且つ情熱的な音楽に学びつつ、マーレは成長してきました。クラシック曲とマンドリンオリジナル曲を中心に演奏活動をしております。創設時にマンドリン・オーケストラの団体名を、平塚市が海に隣接することで「アンサンブル・マーレ」と命名しました。マーレはイタリア語で海という意味です。



第33回ギター・マンドリンジョイントコンサート

掲載の写真は、今年の6月25日（日）、八王子市芸術文化会館で開催した第33回のギター・マンドリンジョイントコンサートの模様です。このコンサートは毎年、七夕の季節に八王子ギターアンサンブルとアンサンブル・マーレがそれぞれ、八王子市と平塚市を相互に訪問し、1983年から続いているジョイント・コンサートです。演奏後の懇親会で親睦を図り、来年平塚市の再会を約束しました。

主な演奏曲目：

- ・八王子ギターアンサンブル
合奏協奏曲作品 6-5 より（ヘンデル）
アイネ・クライネ・ナハトムジークより（モーツァルト）等
- ・アンサンブル・マーレ
映画「ロミオとジュリエット」より（ニーノ・ロータ）
詩人の瞑想（マネンテ）等
- ・合同演奏
バロック風日本の四季より「春」（早川正昭）

東日本支部 松下一昌（S46 年工学部卒）

マンドリンオーケストラ アンサンブル・マーレに所属

(2) 演奏会報告 ラ・フォレスタ グランドコンサート2017

東日本支部の福永（46年工学部卒）です。今回、私の所属するマンドリン・ギターアンサンブルの団体を紹介しします。この団体は、1983年（昭和58年）茨城県莙崎町（現 つくば市）に森の里地区の音楽愛好家が集まり、「森の里器楽部」として誕生いたしました。その後茨城県の各地区（つくば市・土浦市・牛久市・龍ヶ崎市等）から集まったメンバーで構成され、1997年にマンドリンギターアンサンブル「ラ・フォレスタ」に改名し、現在に至っています。毎年の定期演奏会の他に、地域の老人福祉施設や保育園・地域の文化祭のイベント等にも参加し演奏活動を続けています。会員は42名で学生時代からの経験者、入会し初めて楽器に触れる方々等で、家庭の主婦・現役世代・リタイアした人などさまざまです。会員皆さんの目指しているところは、相互の親睦と技術向上・地域の文化・福祉への貢献等です。



ラ・フォレスタ グランドコンサート2017

掲載の写真は、今年の“ラ・フォレスタ グランドコンサート2017”9月23日開催、つくば市の「ノバホール」開催のものです。定期コンサートは以前は一年半に1回の開催でしたが、最近は毎年、秋分の日前後で行われ、創立34年目となります。プロのフルート・コントラバス・パーカッション及びソプラノ歌手などの賛助出演を頂き、来場者も890人を超え、過去最高の入りでした。

主な演奏曲目：

・マンドリン合奏

組曲「山の印象」・愛の挨拶・交響曲第5番「運命」第二楽章他

・ギター合奏

スペインセレナーデ、ベサメムーチョ他

東日本支部 福永真敏（昭和46年工学部卒）

(3) 演奏会報告 イルマーレ マンドリンクラブ 第9回定期演奏会

イルマーレ マンドリンクラブは、千葉市を拠点とする社会人のマンドリンサークルです。「イルマーレ」とは、イタリア語で「海」。幅広い年代のメンバーが和気あいあいと合奏を楽しんでおり、年1回の定期演奏会と地域のミニコンサートや少人数での施設訪問などを行っています。去る7月17日（海の日）、京葉銀行文化プラザ、音楽ホールにて第9回定期演奏会を開催しました。今回は、「第Ⅰ部・・・マンドリンのための作品集」「第Ⅱ部・・・あのシーンをもう一度」「第Ⅲ部・・・天空の調べ」とテーマを決め、三部構成としました。当日は、暑い中、たくさんのお客様がお越しくださり、来場者数は過去最高となりました（約600名）。また、メイン曲の「シンフォニア・パルナソス」の作曲者である藤掛廣幸先生ご夫妻も来場され、大いに励みになりました。

来年はいよいよ第10回定期演奏会を迎えます。記念に藤掛先生に委嘱した新曲を披露する予定で、メンバー一同はりきって練習に励んでいます。

同窓会からの参加メンバーは次の4名です。

水上 明（S48年工学部卒）、高野洋之（S60年工学部卒）、中村 誠（S62年農学部卒）、中村美和（旧姓池田 S62年農学部卒）



イルマーレマンドリンクラブ 第9回定期演奏会

〈演奏曲〉

～オープニング～海に来たれ（クラブテーマ曲）

第Ⅰ部・・・レナータ、舞曲、櫂の風景

第Ⅱ部・・・海の声、光と風の四季、愛のバラード、旅路、特撮メドレー

第Ⅲ部・・・E.T.のテーマ、ホール・ニュー・ワールド、ラクリモーサ、
シンフォニア・パルナソス

アンコール・・・恋

～エンディング～海に来たれ

※過去の演奏曲は一部動画で公開しており、You tube サイトあるいは 当クラブホームページで視聴することができます。

東日本支部 中村美和（旧姓池田 S62 農学部卒）

(3) 演奏会報告 ギターサークル ハーモニックス 第29回定期演奏会

ギターサークル ハーモニックスは、昭和63年7月に中央線三鷹駅近くで生まれたクラシックギター合奏グループです。三鷹市、武蔵野市、調布市などで和気あいあいと練習をしています。年1回の定期演奏会と部内発表会(ミニコン)等を行っています。



ギターサークル ハーモニックス第29回定期演奏会

掲載写真は、今年10月14日(土)に武蔵野市民会館で第29回定期演奏会を開催したものです。演奏曲は、

第1部：アンダンテ・カンタービレ、主題と変奏「弦楽六重奏曲第1番」より、スラヴ舞曲第10番、恋とはどんなものかしら、アヴェ・ヴェルム・コルプス

第2部：(独奏と重奏) クリスマス・イブ、秋桜、アヴェ・マリア、グラン・ソロ、雪が降る、ミシオネラ、オブリビオン、Tico-Tico

第3部：上を向いて歩こう、イエスタデイ・ワンス・モア、恋のバカンス、ムーンライト・セレナーデ、イン・ザ・ムード

東日本支部 水上 明 (S48年工学部卒)

<支部便り> Ⅲ. 西日本支部

■小牧合宿と敬老会イベント

恒例となった敬老会前日の小牧合宿を9月17日小牧勤労センターで行いました。

今年は週末に台風が多く、この日も台風18号が鹿児島に接近し日本を縦断する勢いでした。17日夜半に福井の方に抜けたので、名古屋は影響が少なかったのですが、姫路や神戸で留守を預かるご家族には大変ご心配をおかけしました。

翌日は台風一過の秋晴れのなか、名古屋市光城学区の敬老会イベントに出演しました。



小牧勤労センター-宴会場ステージでの練習風景

曲はテキエロとポールモーリア特集でした。50周年記念演奏会を機に結成した西日本支部のマンドリンアンサンブル“こまくさ”の最初の発表の場がこの敬老会イベントでした。以来5年連続で出演していて、楽しみにしてくれているファンも増えました。まだまだ暑い時期の小学校の体育館という劣悪な音響環境の中での汗だくの演奏でしたが、西日本支部アンサンブルの原点をこれからも続けていきたいと思っています。



名古屋市光城学区敬老会イベントでの演奏

■指揮ビデオの活用開始



ビデオによる指揮で練習

東は岡崎、西は姫路と広い範囲にメンバーがいるアンサンブルのため、全員そろっての練習はなかなか困難なものがあります。そこで今年から指揮ビデオの活用を始めました。個人練習用にメンバー全員に配付し、不定期に行う地区の補助練習では、プロジェクターを使って等身大の指揮者を映して練習しています。パートが足りない時や初期練習では音も入れ、慣れてきたら音を消して練習しています。第1土曜日の全体練習で、ビデオのバージョンアップを行い合奏の完成度を上げていきます。まだ始めたばかりですが、中々好評です。

■演奏者募集

西日本地区にお住まいの方で、合奏に参加して下さる方を募集中です。パートは問いませんが、特にセロ、指揮経験者を求めています。又若い世代の方、女性の参加をお待ちしています。現在のメンバー構成は、S42卒～S53卒の13名〔男性12名、女性1名〕、パート（M1-3人、M2-3人、ドラ-2人、ギター-4人、ベース-1人）興味のある方は広報担当伊藤雄二まで連絡してください。

mail : yjsc@katch.ne.jp 携帯Tel:080-3282-2873

(西日本支部 伊東義敏 S45年工学部卒)